

令和4年度 事業計画書

() 内は前年度当初予算

【公益目的事業 1】 長寿科学研究等支援事業

長寿科学に携わる研究者に対して、その研究費などを支援する事業

(1) 長寿科学研究者支援事業 [自主財源] 76,209 千円
(49,495千円)

長寿科学研究に携わる研究者を対象に、その研究活動を幅広く財政的な支援を実施することにより、研究者の育成と長寿科学の振興を図る。

支援計画 継続1件 新規2件

No	研究代表者	所属施設	研究課題	開始 ステージ	希望 助成額	摘要
1	新飯田俊平	国立長寿医療 研究センター	認知症におけるデータベース構築 手法の研究	3年計画 2年目	30,000,000	継続
2	三浦 久幸	国立長寿医療 研究センター	アドバンス・ケア・プランニング 推進のための共通 ICT プラットフ ォーム構築—どこで療養していても 本人意思が尊重される社会作り	A ステージ 探索研究 2年計画 1年目	10,000,000	新規
3	檜山 敦	東京大学	貢献寿命延伸への挑戦! ~高齢 者が活躍するスマートコミュニテ ィの社会実装~	B ステージ 実装研究 3年計画 1年目	30,000,000	新規

(2) 長寿科学関連国際学会派遣事業 [自主財源] 0 千円
(128 千円)

令和4年度の事業は休止する。

(3) 若手研究者表彰事業 [自主財源] 0 千円
(218 千円)

令和4年度の事業は休止する。

【公益目的事業 2】 情報提供事業

長寿科学研究の成果や健康長寿に関する情報を広く国民に提供する事業

- (1) 出版事業（業績集の発行） [自主財源] 0 千円
(88 千円)

令和4年度の事業は休止する。

- (2) 出版事業（機関誌の発行） [自主財源] 14,835 千円
(16,033 千円)

本財団の機関誌「Aging & Health」をWEB配信し、健康長寿情報や長寿科学研究成果のより分かり易い広報を行う。

配信回数 4回（春、夏、秋、冬）

- (3) 健康長寿ネット事業 [自主財源] 11,556 千円
(9,671 千円)

本財団のホームページ「健康長寿ネット」により、老化予防や健康づくり、疾病、介護予防など、健康長寿に関する情報をインターネットを通じて広く国民に提供する。また、新たなコンテンツの追加や財団の機関誌の情報などを提供することで財団の認知度を向上させる。

情報分野： 長寿・医療・介護、介護予防のための生活機能チェック

公開コンテンツ数：約1,500項目

年間アクセス件数：約32,000,000件

- (4) 長寿たすけ愛講演会開催事業 [自主財源] 0 千円
(2,600 千円)

令和4年度の事業は休止する。

- (5) 長寿科学研究普及事業 [自主財源] 4,650 千円
(4,650 千円)

国立長寿医療研究センターとの連携により、毎年テーマを定め、長寿科学研究に関するシンポジウムを開催し、研究成果などの普及啓発を図る。